

# 1-2 ポラロックⅡ型

即  
脱  
製  
品

通  
過  
オ  
リ  
ジ  
ナ  
ル  
カ  
ル  
バ  
ー  
ト

水  
防  
用

無  
機  
質  
ポ  
リ  
メ  
リ  
ト  
系  
塗  
料

ウ  
レ  
タ  
フ  
ロ  
ン  
塗  
料

ア  
クリ  
ル  
系  
塗  
料

ウ  
レ  
タ  
フ  
ロ  
ン  
塗  
料

無  
機  
質  
ポ  
リ  
メ  
リ  
ト  
系  
塗  
料

ウ  
レ  
タ  
フ  
ロ  
ン  
塗  
料

ウ  
レ  
タ  
フ  
ロ  
ン  
塗  
料

ウ  
レ  
タ  
フ  
ロ  
ン  
塗  
料



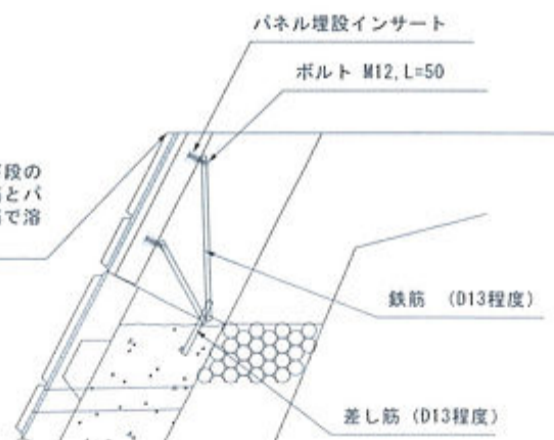
## 特 徴

- ①ポラス構造控厚35cmの積ブロックで、従来の積（間知）ブロックと同等以上の壁体質量と強度を有しています。
- ②本体と同じ模様の「調整パネル」があるので、天端や延長の現場打ちによる調整部分の景観性に優れています。  
…※1
- ③間知ブロックと比較し、1㎡当り2個使用のため施工性に優れ、省力化が図れます。また、基礎ブロック「eベースS型」と併用すればさらに省力化できます。
- ④多孔質構造の貼石風模様で、生物膜による浄化作用などの環境保全効果だけでなく、景観性や模様面の強度に優れています。

※1 「調整パネル」を捨型枠として使用すれば、現場打ち調整部分も模様や質感を合わせられます。



◆調整パネル 施工方法-1  
予め必要な法長にカットして、下段の鋼筋コンクリートに施した差し筋とパネル裏に取り付けたボルトを鉄筋で溶接して固定します。



## 配列図



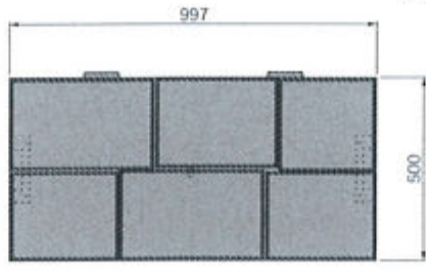
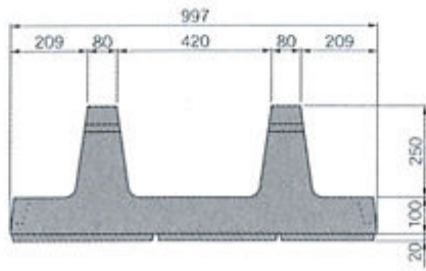
## 写真



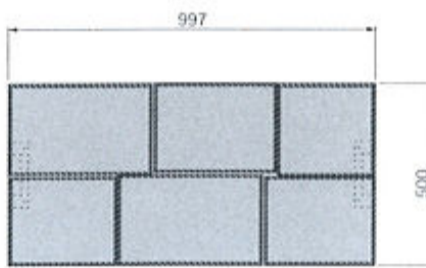
ブロック目地と石模様の目地が区別しにくい配列および目地幅とすることで、景観と調和するパターンとしました。

## 単体図

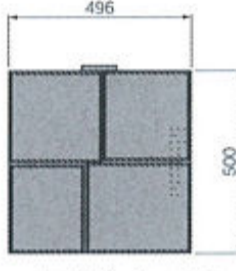
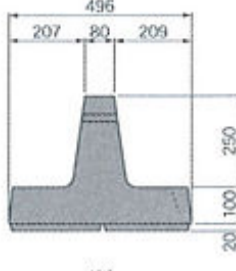
基本



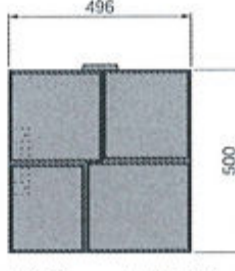
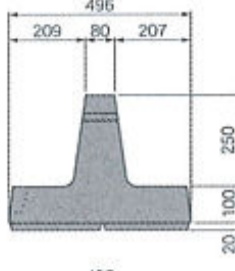
調整パネル



1/2左



1/2右

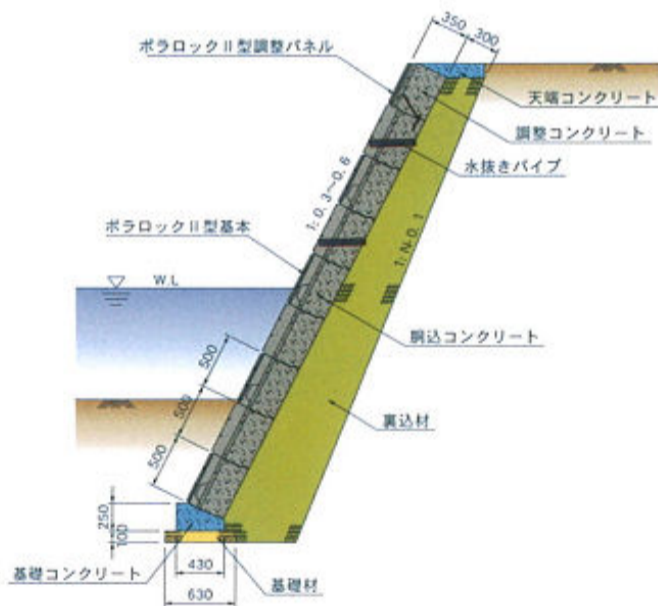


※正面から見て、基本の左側につながるものを「左」、右側につながるものを「右」と呼びます。

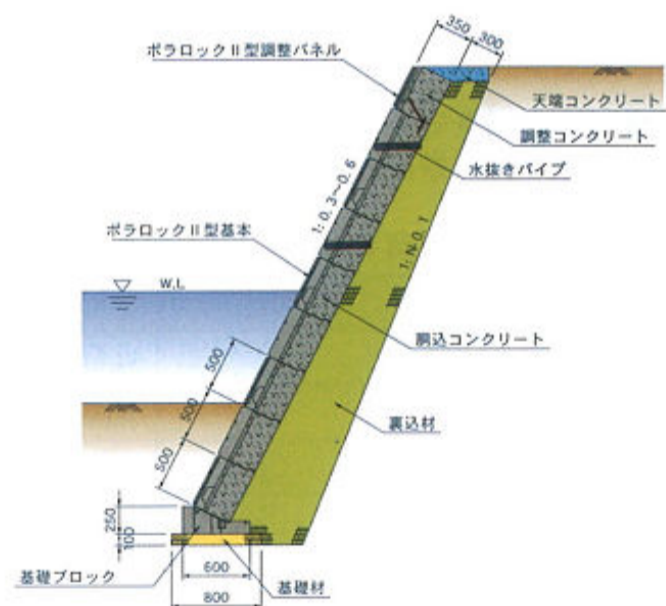
※2/1製品は下記の2種類がありますが、使用上の区別はありません。

## 標準断面図

積ブロックの標準的な現場打ち基礎を使用する場合



専用基礎ブロックを使用する場合



(mm)

呼び名	参考質量 (kg)	価格	寸法	胴込コンクリート量 (m <sup>3</sup> /個)	使用個数 (個/m <sup>2</sup> )	備考
基本	176	4,900	500×1,000×350	0.098	2	
1/2	88	2,900	500×500×350	0.049	4	
調整パネル	107	3,800	500×1,000×90	0.132	2	

参考歩掛表

10m<sup>2</sup>当り

ボラロックII型 (個)	世話役 (人)	ブロック工 (人)	特殊作業員 (人)	普通作業員 (人)	クレーン25t (日)	諸雑費 (%)
20.00	0.20	0.80	0.40	0.40	0.40	4.00

製品明度

平均明度	3.5
証明書番号	—